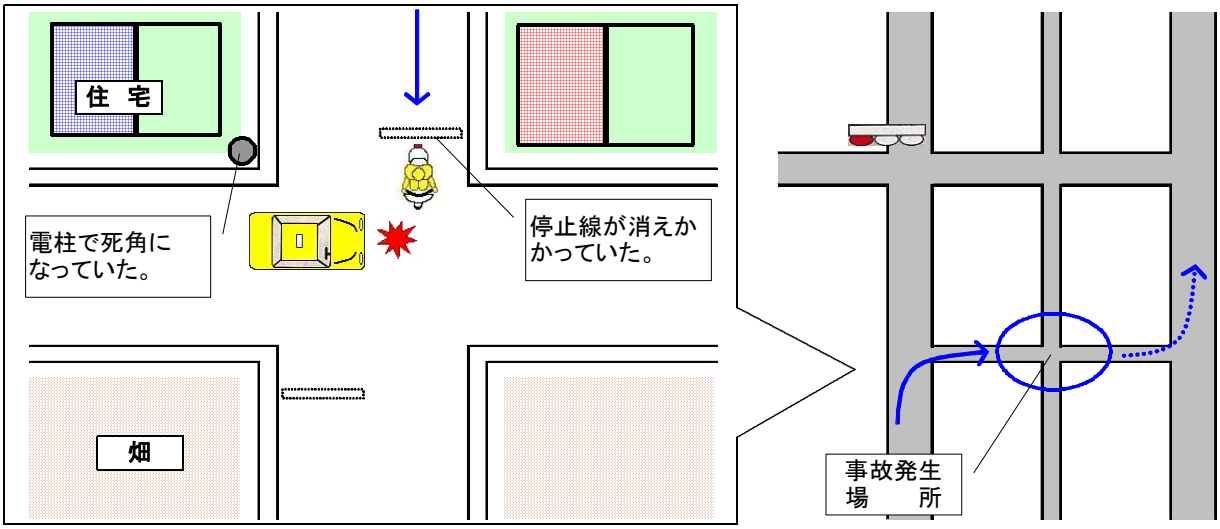
事故事例　〔ハイ・タク　４〕

曜日・時間・天候	月曜日・16時10分・雨
場　　所	市道　駅前主要道の脇道の交差点（十字路）
道路の状況	湿潤、幅員４．２ｍ
運　転　者	年齢29歳、運転歴１年
乗務開始から事故発生の乗務距離	２０ km
損　　害	重傷者１名

〔事故概要〕

運転者は乗客１名を乗せて駅前主要道を走行中、先の信号が赤になったため近道をしようと手前の交差点を右折して脇道に入った。脇道の信号機のない交差点に差しかかった際、左側から走行してきた原動付自転車と出会い頭に衝突し、原動付自転車の運転者が重傷を負った。

なお、原動付自転車側に停止線があったが、消えかかっていた。



種別　・　業態	小型・一般乗用
乗車定員	６名
当時の乗車人員	２名

【推定原因】

- ○　相手側車両の不注意
- ○　安全確認の不履行

【事故の要因及び背景】

- ○　原動付自転車の運転者が一旦停止しなかった。
- ○　運転者が駅に急いで向かっていたため、安全を確認せずに交差点に進入した。
- ○　運転者が近道をしようと、見通しが悪く、せまい脇道を選択してしまった。
- ○　夕方で雨が降っており、見通しが悪くなっていた。
- ○　交差点の停止線が消えかかっており、「止まれ」の標識やカーブミラーもなかった。

【事故の再発防止対策】

- ○　事故の発生する危険性が高い場所の調査及び把握
- ○　安全運行のための経路選択の指導及び徹底
- ○　交差点通過時の安全確認の徹底
- ○　夜間、悪天候時等視界が悪い場合の安全運転指導の徹底
- ○　適性診断結果を利用した適切な助言指導の徹底